

避難を 少しでも カイテキに。



避難所の受付をデジタル化することで、
よりスムーズな受け入れや、集計データから避難状況をリアルタイムに把握。
避難者の情報を適切に管理することで、少しでも避難者の不安を取り除き、寄り添った対応へ。
また、職員のリソースをより必要な対応へ振り分けることが可能となります。
もしもの時に備えたシステムで、避難を少しでもカイテキに。

避難所
受付業務の
効率化

地図による
避難情報の
可視化

データの
出力・
外部連携

シームレス避難所システム

システムの特徴

01 避難対応におけるデジタル化

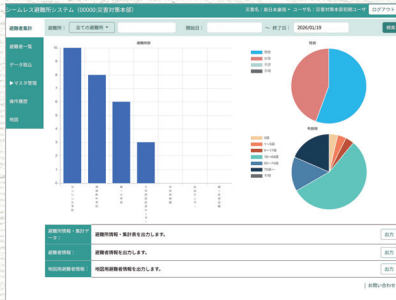
受付業務をデジタル化することで効率化
避難者情報をスムーズに収集・連携

02 避難状況をデータ化し、地図上へ可視化

避難状況を年齢・性別ごとに収集・データ化、
地図上に可視化することで最適な災害対応の
判断材料に

03 ご要望に応じたオプション

住宅地図閲覧、
マイナンバーカードの読み取り



※秋田県横手市提供

システムの流れ

発災・初動対応

避難所開設

- ・各種機器の設定・準備
- ・ログイン・動作等の確認
- ・受付用のQRコード印刷・掲示



避難所でのPCや通信は必須ではありません。
災害対策本部PCがあれば、こちらで集計ができます。



◀QRコードイメージ

避難所ごとに予め印刷・保管しておくと、発災時にすぐにご利用いただけます。

避難者入所

- ・避難者の入所受付
(避難者自身がスマホで入力または職員が手入力)



◀受付画面イメージ

スマホでQRコードを読み取り、WEBから避難者情報を入力。

※スマホを所持していない・操作が難しいなどの場合は、紙に記入後に職員が端末にて代行入力していただけます。

避難者管理

- ・避難者情報の検索・確認
- ・避難状況の確認
- ・避難所/年齢/性別ごとの割合、
地図上での避難状況
...などを確認

災害対策本部にて、
避難所の収容状況や
地図上で逃げ遅れの
エリアが無いかなど
を把握。



避難者退所・集計

- ・避難者の退所処理の実施
- ・システムから報告に要する
避難所情報を集計・出力



各避難所の状況が明確なため、
支援物資の最適な差配が可能。

退所時は、職員または住民にて退所処理が可能。
スマホを持っていない等の場合は、職員が代行で入力可能。



オプションについて

背景地図を住宅地図へ変更

災害対策本部・避難所画面の背景地図を基本機能の広域地図・道路地図・市街地図に加えて、オプションで住宅地図へと変更可能です。
※提供価格は個別見積となります。



■詳細な地図

建物名称・居住者名・番地など住宅地図の詳細な情報が閲覧可能。

■場所の特定

住宅地図をベースに、避難者の住所等をピンポイントで特定。

マイナンバーカードの読み取り

マイナンバーカードから避難者の基本4情報を取得します。
取得した情報と任意入力した避難者情報を基に、受付が可能です。
※提供価格は個別見積となります。

ご利用イメージ



01 マイナンバーカードをリーダーで読み取り、避難者の情報を取得。

02 読み取った情報と、任意でその他の避難者情報を入力して確認。
避難所へと受付を伝える。

避難受付完了

■お問い合わせ先

株式会社 ゼンリン

お問い合わせフォームはコチラ▶

